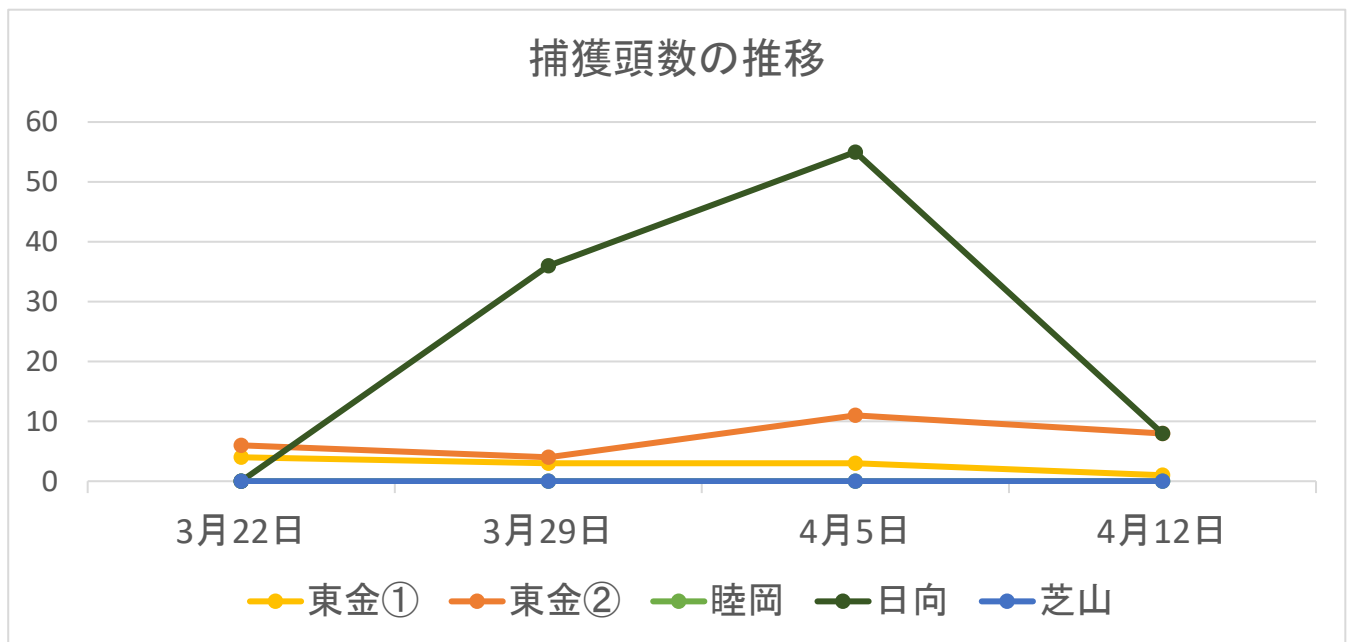


令和3年度 春人参 ヒョウタンゾウムシ発生状況【第4報】

発行: 令和3年4月14日
JA山武郡市 営農部 営農振興課

	捕獲頭数(匹)									
	3月22日	3月29日	4月5日	4月12日	4月19日	4月26日	5月3日	5月10日	5月17日	5月24日
東金①	4	3	3	1	—	—	—	—	—	—
東金②	6	4	11	8	—	—	—	—	—	—
睦岡	0	0	0	0	—	—	—	—	—	—
日向	0	36	55	8	—	—	—	—	—	—
芝山	0	0	0	0	—	—	—	—	—	—
合計	10	43	69	17						
前年同期(匹)	+8	+37	+62	+12						



外気温の上昇に伴い、露地栽培の春人参では、被覆資材の除去が始まりました。トンネル除去後にヒョウタンゾウムシ（成虫）が圃場に侵入すると、産卵し、孵化した幼虫が根部を食害します。被害の発生が懸念される圃場では、トンネル除去後に防除を行いましょう。



ヒョウタンゾウムシの成虫
(体長約1 cm)

【ニンジンのヒョウタンゾウムシ防除薬剤】

コテツフロアブル 2000倍

収穫前日まで 2回以内